

TGパイル協会業務統合プラットフォーム「TGパイル統合管理システム」

事業者名:タイガー産業株式会社(うるま市/建築材料卸売業)

総事業費:18,827,600円(税込み)

1. 事業内容

(1)概要

①事業目的

受注～製造～出荷～請求を一元化し、Excel・紙・個別システムの分断による重複入力と長いリードタイムを解消。データ利活用型経営へ転換し、新規顧客開拓の余力を創出する。

②事業概要

業務6ステップ(受注～検討書・見積～発注・製造～出荷～請求)を一元管理する統合基盤「TGパイルシステム」を構築。**OCR・AI・ルールエンジンで書類作成を自動化し、基幹・生産・財務とAPI連携**。沖縄・九州・関東3拠点の在庫を一元管理。

③連携ITベンダー: DATANAWA株式会社(沖縄県那覇市)

(2)見込まれる効果

〈定量的効果〉

- ・**検討書・見積の作成期間:数日～1週間 → 当日～翌日(約80%減)**
- ・営業の**入力作業:業務時間50%以上 → 20%以下(約60%減)**
- ・**失注率50%以上削減**／重複入力ほぼゼロ／**在庫精度95%**・OCR成功率85%

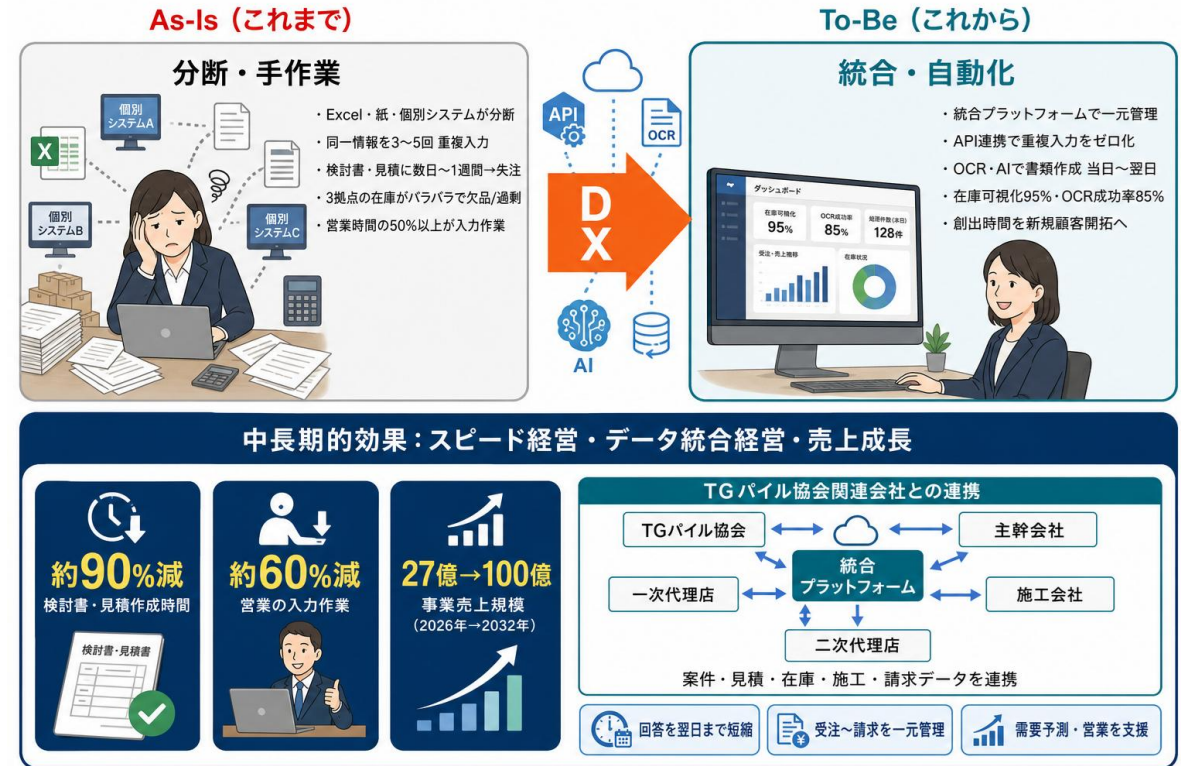
〈定性的効果〉

- ・**創出時間**を新規開拓へ(+30%)
- ・**情報共有を迅速化**
- ・給与3%以上引上/残業月10h削減

(3)本事業終了後のビジネス展開や今後のDXに向けた取組

令和9年4～9月:主要協力会社2～3社へSaaS型でパイロット提供
令和9年10月～:TGパイル**協会会員企業へ順次展開・導入支援**／3年以内に会員の50%以上が利用する共通基盤を確立
既存TGパイル売上+20%、関西新拠点を設立、**材料販売から「材料+工事」へ転換**

2. 事業効果イメージ



3. 将来像

受注から請求まで「データで繋がるスマートなTGパイルビジネス」を実現し、事業売上規模を2026年度27億円→2032年度100億円(約4倍)へ拡大。統合管理モデルを弊社取り扱っている他の商品鉄筋・型枠など顧客と共に他業界へ横展開し、DATANAWAと共同で沖縄県発の建設資材業界DXモデルケースを確立する。